

岡山県岡山市

## 最新IT導入により生産性を大きく向上 地球の課題解決につながる新事業を創造

1910年の創業以来、農業の機械化を推進し、農業分野の課題解決及び食糧増産に貢献。「地球を耕す」という理念のもと、長年培ってきた技術力・開発力に新しい知識を取入れ、農地だけでなく地球規模の課題解決に取り組んでいる。持続可能な社会に向けてSDGs（持続可能な開発目標）にも取組み、大地だけでなく、大海・大空の無限の可能性を掘起こし、より豊かな生活及び地球を次世代に残すべく社会的課題の解決を目指す。

●所在地	岡山県岡山市南区中畦684	●設立	1910年
●電話/FAX	086-298-3111/086-298-9010	●資本金	10,000万円
●URL	<a href="http://www.kobashiindustries.com/">http://www.kobashiindustries.com/</a>	●従業員数	256人
●代表者	代表取締役社長 小橋 正次郎		



### 作業機と耕うん爪を両方製造する日本唯一の企業

作業機と耕うん爪を両方製造する日本唯一の企業で、耕うん爪とその特性を活かした作業機の独自の技術開発力を有する。国内トップシェアを誇る耕うん爪は、特許取得の爪形状及び高い圧延技術により耐久性に優れ、低燃費・高効率の安定した作業品質を実現。また労働負荷が大きい田畑の畦塗り作業を完全機械化し、さらに作業時間を大幅に短縮した「オート畦塗り機」は業界初の技術開発で、農家の生産性向上に大きく貢献。



オートあぜ塗り機（ガイア）作業

### 会社全部門一体で顧客ニーズを取込み、国内トップシェア

収益向上を目指す農家のニーズに応えるべく、国内で初めてトラクター用大型耕うんローターを開発。大規模稲作農家向けのラインナップを充実し、効率化を求める農家から好評で、売上は好調を維持。「顧客との接点は製品である」という信念のもと、顧客に徹底的に寄り添う新商品開発の仕組みを構築。農家に密着した草の根レベルの情報収集と、ニーズを的確に捉えた商品開発と展示会・実演会のきめ細かな実施により、製品の付加価値が顧客に認知され、代掻き機、あぜ塗り機の分野で国内トップシェアを誇る。



耕うんローター（アースローター）作業

### 地球や人類の課題解決につながる新事業を創造

自社技術の新たな事業領域への応用を進め、スタートアップ企業と協業し、耕作放棄地を活用したミドリムシ培養プールの実用化及びバイオ燃料の商用飛行や、次世代ドローンの量産化支援、植物工場の収穫機械開発、次世代農業の機械化等、新しい価値の共創に取り組む。また多くのものづくりスタートアップ企業が抱える量産課題を支援する「ものづくりプラットフォーム」の構築に尽力。地球や人類の課題解決に資する研究開発型の革新的テクノロジーの社会実装を目指し、持続可能な社会の実現に取り組む。



あぜ型微細藻類（ミドリムシ）培養プール